

科目名	解剖学 I			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間 (4単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	通年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
作業療法にとって、骨や筋などの運動器及び、脳脊髄神経の理解は非常に重要になる。身体各部位の運動器や脳神経系についてその構造をしり、それが意味する事や機能を理解し、今後の作業療法学専門領域の学習の基礎を築く。								
〔授業全体の内容の概要〕								
・講義に加えて、スケッチや骨標本などを用いたイメージ作り、触診などの実技を随時加えながら行う。								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
・全身の運動器系や脳神経系の名称から構造と機能が具体的にイメージでき、説明が出来る。								
回数	講義内容							
1	オリエンテーション							
2	上肢の骨の構造①							
3	上肢の骨の構造②							
4	上肢の骨と構造③							
5	上肢の骨と構造④							
6	上肢の骨と構造⑤							
7	下肢の骨と構造①							
8	下肢の骨と構造②							
9	下肢の骨と構造③							
10	下肢の骨と構造④							
11	下肢の骨と構造⑤							
12	頭頸部～脊柱の構造①							
13	頭頸部～脊柱の構造②							
14	頭頸部～脊柱の構造③							
15	頭頸部～脊柱の構造④							
16	神経系総論(区分、構成、髄膜と脳室系)							
17	中枢神経系(脊髄)							
18	" (脳幹)							
19	" (大脳-間脳)							
20	" (大脳-大脳半球-大脳皮質)							
21	" (大脳-大脳基底核)							
22	" (上行性伝導路)							
23	" (下行性伝導路)							
24	末梢神経系 脊髄神経(頸神経、頸神経叢)							
25	" 脊髄神経(腕神経叢)							
26	" 脊髄神経(胸神経、腰神経、腰神経叢)							
27	" 脊髄神経(仙骨神経、仙骨神経叢)							
28	" 脳神経(I～IV)							
29	" 脳神経(V～VIII)							
30	" 脳神経(IX～XII)							
定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名			著者名			出版社		
標準理学療法学・作業療法学 解剖学			野村			医学書院		
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】								
小テスト、筆記試験								